

平日に“家族と校外学習”ができる 「ラーケーション制度」を活用しよう！

◆問合先 市役所学校教育課 ☎0745-44-3335

ラーケーション制度とは、学校の授業がある平日に、校外で保護者等と一緒に自主学習することを推進する取組です。香芝市では、令和7年9月1日（月）から実施しています。

ラーケーション制度を活用すれば、欠席扱いにはなりません。もっと「学んでみたいこと」を見つけてみませんか？



来週の金曜日に水族館で魚を調べたい！



じゃあラーケーション制度を活用しましょう。
7日前までに学校へ届出しないとね。

届出書を確認しました。
当日は安全に学びましょう！



～ラーケーション当日～



たくさんの魚をしっかりと調べることができたよ！

Q. だれが制度を使えるの？

A. 香芝市立小中学校の児童及び生徒が対象です。

Q. 何日まで使えるの？

A. 年度内で最大5日（令和7年度は3日）まで取得できます。1日単位で、連続取得も可能です。

Q. いつでも使えるの？

A. 始業式など「取得不可日」以外の平日で取得できます。「取得不可日」は各校で定めます。

Q. どんな学習が対象なの？

A. 博物館や美術館の見学、自然体験、地域探訪、職場見学、ボランティア活動、調べ学習やレポート作成など。

Q. 届出方法は？

A. 取得日の7日前まで（やむを得ない場合は前日まで）に「ラーケーション取得届出書」を学校へ提出ください。提出方法は各校にご確認ください。

ラーケーション制度について、詳しくは
市ホームページでご確認ください。

*ラーケーション取得届出書のダウンロードもこちらから



香芝市複合施設整備基本構想を策定しました

◆問合先 市役所管財課 ☎0745-44-3338

こんな施設ができる予定です

施設は、市役所南側駐車場を中心とする区域に整備を計画しています。延床面積は約14,500㎡を想定し、約1,000～1,200席の音楽ホール、約30万冊を備える図書館、博物館、貸室、多目的スペースに加え、キッズルームや商業施設誘致スペースを設け、日常の学びや交流と発表の場を創出します。

今後は、令和7年度中に複合施設の基本計画を策定し、令和11年度の完成を目指します。

香芝市複合施設整備基本構想について、
詳しくは市ホームページをご覧ください。



本市においては、昭和50年代以降に多くの公共施設が整備され、現在は老朽化により順次更新時期を迎えています。

その内、旧モナミホール、中央公民館、ふたかみ文化センターを新たな文化活動の中心拠点となる複合施設として整備し、各施設の機能維持や向上を効率的に進めるため、令和7年8月「香芝市複合施設整備基本構想」を策定しました。

事業の目的

旧モナミホール、中央公民館、ふたかみ文化センターの機能を集約、多機能化し、子どもから高齢者までが安心して集い、学び、活動できる、市の象徴となる文化拠点をつくることを目的としています。併せて、民間と連携したカフェなどの誘致でにぎわいを形成し、地域活性化につなげます。

